

神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交通一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



2026年3月22日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2026年春闘 No.12

2025年度推進ニュース①通算410

発行責任者 小島 茂

JR川崎駅前宣伝・署名行動3.21に実施！ 核禁条約批准を求める署名&カンパも集約

神奈川県南支部は3月のJR川崎駅前の宣伝行動を21日に実施。小島委員長、金崎書記長、佐藤・天野（執行委員）、和泉・大島・赤羽（特別執行委員）が参加しました。

JR川崎駅前での定例宣伝行動は2017年3月18日に開始して以降必ず各種署名用紙を準備してハンドマイクでも署名への協力を呼びかけカンパを含む成果も上げてきましたが、現在は宣伝物の配布が中心で署名活動は事実上行っていないに等しい状況でした。

この日は行動開始と同時に一人の青年が「署名をしたい」と「国連の核兵器禁止条約への署名・批准を日本政府に求める署名」に協力してカンパも寄せてくれました。青年は建交労に加盟している学童保育指導員の友達がいるとのことでした。続いて青年の行動を見ていた女性が寄ってきて「核禁署名」とカンパに協力してくれました。この女性は夫がJRの某労働組合の組合員で核兵器禁止への思いや社会情勢に対する不安なども訴えて私たちの活動を激励して立去りました。



宣伝後の執行委員会では改めて宣伝行動と署名活動について議論し次回の行動から署名活動の新たな方法を模索していくことを確認しました。

中小の春闘山場に向け闘争を強化しよう！

神奈川県南支部の2026年春闘は、現在イワサワ分会が5,000円の賃上げなどで妥結し、エネックス分会では距離手当約1万円引き上げ、ギオン分会では1万円のベースアップと東京・神奈川のドライバーに月額2万円の手当支給の回答を引き出しています。

今春闘でも大手企業では早々に決着がはかれる一方、中小企業でのたたかいは3月後半から4月後半にかけて山場を迎えます。建交労を含む全労連の民間産別や地域労組に加盟する民間労組の春闘結果は、労働組合がない圧倒的多数の中小企業労働者に少なからず影響を及ぼします。未解決の分会は3月後半からの闘争をいっそう強化しましょう。